

CASBEE-建築(新築)2016年版
シニアステージ米原新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
Q1 建築物の環境品質										3.1
Q1 室内環境							0.40		-	3.0
1 音環境						3.0	0.15	3.0	1.00	3.0
1.1 室内騒音レベル						3.0	0.40	3.0	0.40	
1.2 遮音						3.0	0.40	3.0	0.40	
1 開口部遮音性能						3.0	0.41	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能						3.0	0.59	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						3.0	-	3.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						3.0	-	3.0	0.20	
1.3 吸音						3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境						2.7	0.35	2.6	1.00	2.7
2.1 室温制御						3.3	0.50	3.0	0.50	
1 室温						3.0	0.38	3.0	0.57	
2 外皮性能						3.0	0.25	3.0	0.43	
3 ゾーン別制御性		居室の間仕切り壁を天井から立ち上げている				4.0	0.37		-	
2.2 湿度制御						1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式						3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境						2.7	0.25	3.0	1.00	2.8
3.1 昼光利用						3.0	0.32	3.0	0.30	
1 昼光率						3.0	0.58	3.0	0.60	
2 方位別開口							-	3.0	-	
3 昼光利用設備						3.0	0.42	3.0	0.40	
3.2 グレア対策						2.0	0.29	3.0	0.30	
1 昼光制御						2.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度						3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御						3.0	0.24	3.0	0.25	
4 空気質環境						3.8	0.25	3.6	1.00	3.7
4.1 発生源対策						4.0	0.50	4.0	0.63	
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆以上の材料とした。				4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気						3.0	0.30	3.0	0.38	
1 換気量						3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能						3.0	-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮						3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理						4.9	0.20		-	
1 CO ₂ の監視						3.0	0.02		-	
2 喫煙の制御		全館禁煙				5.0	0.98		-	
Q2 サービス性能						-	0.30	-	-	3.4
1 機能性						3.5	0.40	4.6	1.00	3.9
1.1 機能性・使いやすさ						4.0	0.40	5.0	0.60	
1 広さ・収納性		個室の広さが10㎡以上ある。				3.0	-	5.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応						3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画		建築物移動等円滑化誘導基準に適合している。				4.0	1.00		-	
1.2 心理性・快適性						3.9	0.30	4.0	0.40	
1 広さ感・景観		天井高さ2.53m				3.0	0.02	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース						3.0	-		-	
3 内装計画		内観パースによる事前検証をしている。				4.0	0.98	4.0	0.50	
1.3 維持管理						2.5	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計						3.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保						2.0	0.50		-	
2 耐用性・信頼性						3.1	0.30		-	3.1
2.1 耐震・免震・制震・制振						3.0	0.50		-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)						3.0	0.80		-	
2 免震・制震・制振性能						3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数						3.5	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数						3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔						3.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		耐久性のある材料の使用。				4.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		耐久性のある材料の使用。				3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		B以上を採用。				5.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔						3.0	0.20		-	
2.4 信頼性						2.8	0.20		-	
1 空調・換気設備						3.0	0.20		-	
2 給排水・衛生設備						3.0	0.20		-	
3 電気設備						3.0	0.20		-	
4 機械・配管支持方法						3.0	0.20		-	
5 通信・情報設備						2.0	0.20		-	

3 対応性・更新性		3.0	0.30	3.0	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり		3.0	0.30	3.0	0.50	
1 階高のゆとり		3.0	0.60	3.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性		3.2	0.40			
1 空調配管の更新性		3.0	0.20			
2 給排水管の更新性	天井内配管としている。	4.0	0.20			
3 電気配線の更新性		3.0	0.10			
4 通信配線の更新性		3.0	0.10			
5 設備機器の更新性		3.0	0.20			
6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.8
1 生物環境の保全と創出		2.0	0.30			2.0
2 まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮	公共的施設を設けている。	3.5	0.30			3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	庭をリビング・ダイニング面に見設け快適性の向上を図っている。	5.0	0.50			
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.1
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.1
1 建物外皮の熱負荷抑制	外皮の基準をクリアするように設計している。	5.0	0.20			5.0
2 自然エネルギー利用	大開口を設けてLDIに積極的に自然採光を取り入れるよう計画した。	4.0	0.10			4.0
3 設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.93	2.3	0.50			2.3
4 効率的運用		3.0	0.20			3.0
集合住宅以外の評価		3.0	1.00			
4.1 モニタリング		-	-			
4.2 運用管理体制		3.0	1.00			
集合住宅の評価		-	-			
4.1 モニタリング		3.0	-			
4.2 運用管理体制		3.0	-			
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護		3.0	0.20			3.0
1.1 節水		3.0	0.40			
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60			
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減		3.2	0.60			3.2
2.1 材料使用量の削減		3.0	0.11			
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22			
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22			
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	エコマウッド、再生砂(路盤材等)	4.0	0.22			
2.5 持続可能な森林から産出された木材		-	-			
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.22			
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.6	0.20			3.6
3.1 有害物質を含まない材料の使用	F☆☆☆☆以上の材料の使用。	5.0	0.30			
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70			
1 消火剤		-	-			
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3 冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮	省エネの基準をクリアするように設計している。	3.2	0.33			3.2
2 地域環境への配慮		2.4	0.33			2.4
2.1 大気汚染防止		3.0	0.25			
2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50			
2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.7	0.25			
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3 交通負荷抑制		3.0	0.25			
4 廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25			
3 周辺環境への配慮		3.2	0.33			3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40			
1 騒音		3.0	0.33			
2 振動		3.0	0.33			
3 悪臭		3.0	0.33			
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40			
1 風害の抑制		3.0	0.70			
2 砂塵の抑制		3.0	-			
3 日照障害の抑制		3.0	0.30			
3.3 光害の抑制		4.4	0.20			
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物に照明を設置しない計画としている。	5.0	0.70			
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			